新時代への責任と決断

名取市議会議員

吉田 良の 名取市政ビジョン

第19号

9月定例会 討論

夏の議員インターン受入れ

ナイトライブラリー

民生教育常任委員会行政視察

7月　名取市立第二中学校校内合唱コンクールの審査員を務めました。姉妹都市名取市・上山市議会議員交歓会、老人スポーツ大会に出席しました。民生教育常任委員会で瀬戸内地域3市を視察し、オーガニック給食、農福連携、福山市フリースクールかがやきについて調査しました。

8月　議員協議会において、宮城県水道広域化推進プランについて説明を受けました。亘理名取地区市町議会連絡協議会議員研修会に参加しました。名取市図書館でナイトライブラリーに出演し「J・S・バッハからの贈りもの2」をテーマに、ピアノ生演奏を交え9曲の作品をご案内しました。

9月　二つの名取を結ぶ会第1回歴史講話会、宮城県仙台南高等学校同窓会総会などに参加しました。

10月　新宮市と姉妹都市盟約を締結して15年目の節目の年であることから、市議会で訪問し、表敬訪問セレモニーと意見交換会に出席しました。また、防災対策について、新庁舎見学、議会の概要・災害時の議会対応について研修を受け、文化複合施設「丹鶴ホール」、瀞峡めぐりを視察しました。市民総合スポーツ祭 健康づくりトータルスポーツ大会開会式に出席しました。史音会により第3回連続講演会が開催されました。八幡南町内会共同清掃・防災訓練、KPM増田川清掃などに参加しました。名取市立第二中学校「中学生のための仕事博覧会」、コードアドベンチャー名取校を視察しました。なとり文化芸術祭、第4回名取市民合唱祭に出演しました。

議会懇談会

第4回名取市民合唱祭

第3回 連続講演会

姉妹都市新宮市表敬訪問

11月　ふるさと名取秋まつり開会式、議会懇談会（関上公民館・尚絅学院大学・名取市民生委員児童委員協議会）、名取市・岩沼市消防団連合演習、社会福祉大会、増田西公民館まつりなどに出席しました。名取熊野三社勧請九〇〇年記念祭、KPM秋の増田川観察会・増田川清掃などに参加しました。

12月　名取市民合唱祭実行委員会で、第5回合唱祭の開催日が令和6年11月10日に決定しました。市政報告会＋第4回連続講演会を開催しました。宮城県農業高等学校合唱部主催のクリスマスコンサートに出演しました。

人口減少時代に1，718市町村は必要ですか？

吉田 良（所属政党なし）

宮城県仙台南高等学校、東京音楽大学卒。名取市議会議員（2期）。これまで県内中・高等学校教員、学習塾経営など。著書に『日本列島修復論』、『神話は現代につながるのか』がある。

◎静かな選挙　○ノーマイクを実践　○電話かけを自粛

●人口8万人 中規模市　～今すること～

仙台市との合併を早期実現！

○「公金なら許されるの？」私人へ謝金を支払う区長制度は時代に不相応。廃止が妥当
→ 町内会や自治会等、団体を対象とする地域コミュニティ活動補助制度を創設

○「ほかの誰かが困っても構わないの？」自治体間で病院を取り合う対立・分断は不毛
→ がんセンター・精神医療センターの市内存続、新しい手倉田出張所へ救急車を早期に配備

○「誰のため？」なとりスーパーキッズ育成事業への公金支出に反対。民間主体・市支援の形で
→ 耐震性能不足の体育館や、公式記録を取れない陸上競技場など、スポーツ施設改善を優先

○「子どもの未来は大丈夫？」現場に配慮しつつ、確かな学力と多用な学びの場を推進
→ 学力向上に向け学習塾等費用を補助、中高生の居場所づくりとして青少年プラザを新設

○「これまでの効果は？」「目立ちたいだけ？」移住促進プロモーションへの偏重を是正
→ 現在住んでいる住民が第一。若者・高齢者・障がい者も安心して住み続けられるまちに

○「人口減少時代に必要？」農地をつぶし水害の悪化を招く新たな区画整理は慎重に
→ 六次化・付加価値創造など一次産業従事者を支援。既存の空き家活用へ規制誘導

○「SDGsの本気度は？」「本当の豊かさとは？」数値に表せない住民の幸福感を重視
→ 環境・健康・景観等、幸福感向上へ公共投資。量から質、モノからヒトにシフトする経済復興

●政令指定都市 仙台市「名取区」　～将来できること～

仙塩11市町村※が令和の大合併！

○ 東北の若者の首都圏流出を抑制するため、仙台圏の魅力を高め、人口のダム機能を強化
→ 仙台市地下鉄の延伸を調査・検討。両市の合併を前提に本気で取り組めば必ず道は開ける
→ 地下鉄利用客数を確保するため、築70年を超える宮城「楽天」球場を全天候型で誘致

○ 政令指定都市となることで県の権限が移譲され、インフラ整備や各種申請手続きが迅速化
→ 課題先送りの広域連携は、もはや限界。災害対策・産業振興・都市計画等を一元的に処理
→ 食品関連企業や研究機関が集積するフードバレーを推進、空港を活用し国内外に販路拡大

○ 保育施設利用の選択肢が拡大、高齢者の外出支援拡充など、直接の効果も

※仙塩広域都市計画区域（仙台・塩竈・名取・多賀城・岩沼・富谷・松島・七ヶ浜・利府・大和・大衡）

●人口150万都市（京都・福岡規模）　～未来にしたいこと～

そして道州制へ！

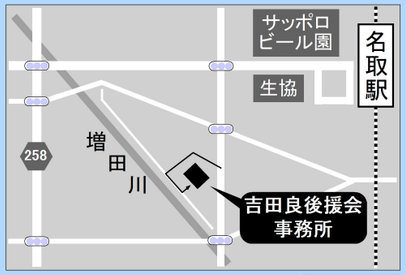
○ 2040年頃に国の高齢化率は約4割へ。このままでは社会保障が崩壊するのは確実
→ 生涯活躍のまち（CCRC）を形成、年金マネーが若者世代に還元されるコミュニティづくり
→ 自治体間で対立・分断を生じさせないため、市域内で医療機関を適正配置

○ 世界幸福度ランキング、日本は中位で伸び代あり。一足先に幸福感で選ばれる国際都市へ
→ 経済力に左右されない大学進学。生活支援にも取り組み、首都圏より優れた学習環境を整備
→ 総幸福量は減らさない。人口が1割減っても、一人当たりの幸福感が1割増える社会を

名取から、地方分権と道州制移行の加速化を！

吉田良後援会は会員を募集しています

◎事務所　〒981-1231 名取市手倉田字八幡165-32西
◎TEL　090-3368-1771　FAX　022-774-1771
◎ツイッター・ライン　@ryoyoshida1771
◎ホームページ https://ryoyoshida1771.com/
後援会入会申込みは二次元コードから▸



令和6年1月7日　発行　討議資料